

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年3月31日

事業所名 尾道発達相談・療育支援センターあづみ園

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・通常のクラスに加えて、個別室やプレルームなど活動や用途に合わせて部屋を使用している。 ・利用児に対して、適切なスペースの確保が出来ている。	
	② 職員の配置数は適切である	100%	0%	・利用児定員に対しての配置基準は満たしている。 ・朝礼にて、子どもの人数や活動に合わせた職員配置を行っている。 ・必要に応じて、専門職がクラスに入っている。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	・各クラスの子どもに合わせた構造化を行っている。 ・活動に応じて、環境整備を行い、子ども達が集中しやすい環境にしている。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	・毎日掃除とおもちゃの消毒を行っている。 ・各クラスに空気清浄器を設置しており、こまめに室温調整や換気を行っている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	94%	6%	・終礼を通して日々の反省を行っている。 ・行事に関しては、職員間で目標や準備など情報の共有を図っており、終了後には全体での反省会を行っている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・毎年、評価を行っており、保護者の評価から出てきた課題、意見に対しては改善を行っている。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・ホームページで公開している。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	76%	24%	・第三者による外部評価は行っていない。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・コロナ禍で難しいが、園内研修を行うなど機会を作っている。 ・インラインセミナー受講や専門書を購入するなど研修の機会を設けている。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・半月に1回モニタリングを行い、保護者のニーズの聞き取りを行い、検査結果や集団での様子を踏まえて作成している。 ・モニタリング以外にも、懇談、個別、送迎時などでもニーズの聞き取りをしている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	・標準化された検査・質問紙を実施している。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	・行っているが、ガイドラインをすべて理解・把握はできていない。 ・子どもの課題に対して、具体的な支援内を設定している。 ・支援計画で取り組む支援に関しては、園や家庭でできそうなことを提案している。	
その他	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・計画書を確認しながら支援を行っている。 ・子どもの様子に合わせて、計画の変更や見直しを行っている。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	88%	12%	・日々の活動はクラス単位で行っている。 ・行事等の時には、計画書を元に共有し話し合いを行っている。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・季節に応じた活動を取り入れている。 ・子どもの様子に応じたプログラムを考えている。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・集団生活は、保育士が、個別は心理士・言語聴覚士がそれぞれ担当し、支援計画を作成している。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	94%	6%	・各クラスの活動やねらいは、朝礼にて共有を行っている。 ・細かい打ち合わせは、クラス毎に行っているが、時間等の都合により出来ない事もある。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	82%	18%	・その日の気づきなどは子どもが降園後、話し合いをおこない、情報の共有を図っている。 ・全体に周知しておく必要のあることは、夕礼にて報告を行っている。 ・行事の後には、反省会を実施し、次回に向けて意見を出し合っている。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・毎日、個人の記録表に記入を行い、支援の検証や行動の分析、改善につなげている。	

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・半月に1回モニタリングを行い、保護者に確認し支援計画に反映している。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・主に児童発達支援管理責任者が参加している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	・必要に応じて連携を図っている。 ・療育が必要な子どもについて、連携を図ったり、施設見学の受け入れを行っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	・半年に一度カンファレンスを行い、情報や課題の共有を図っている。 ・必要に応じて、電話や送迎時などで連携を行っている。また、実際に訪問を行い、連携をすることもある。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	・卒園カンファレンスや保幼小連携などで、現在の課題や今まで行ってきた支援などの情報を共有している。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	65%	35%	・他機関より講師を派遣してもらい、作業療法や言語指導などを行っている。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	18%	82%	・併行児の子にはあるが、毎日通園の子の中には外部機関との関りが少なく、接する機会がない。 ・現在は、コロナ禍ということもあり難しいが、可能であれば交流出来たらと思う。	・ズーム等を活用し、交流を検討していく。 ・併行しているお父さんの併行先において運動会の応援に行くなどの交流を検討していく。 ・お手紙交換などで交流していく。
保護者への説明責任等	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	53%	47%	・代表者が参加している。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・送迎時や個別の時間などに家庭や園での成長や課題について話をしている。 ・バス送迎や保護者の以外の方の送迎の場合、なかなか話が出来ない事がある。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	・12月から第1・第3土曜日にペアレント・トレーニングを実施している。 ・子ども達の様子を踏まえて、親子活動後に保護者学習会を実施している。	
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・入園児の説明会で丁寧に説明を行っている。	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	・保護者に支援内の説明を行い、同意を得ている。	
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・送迎時や個別の時間、連絡帳などで、保護者の悩みや相談の聞きとりを行っている。 ・親子活動後に個別に相談に乗っている。	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	82%	18%	・コロナ禍で、クラス単位の保護者参加となっている。 ・保護者会はあるが、コロナ禍で活動が難しく、開催出来ていない。 ・ペアレント・トレーニングで保護者間での話し合いもしながら連携している。	
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・相談窓口と苦情受付担当職員を設置している。 ・保護者から申し入れがあった時には、すぐに管理者に報告し、対応している。	
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・毎月、クラスだよりを発行している。 ・年に2回、広報誌の発行をしている。	
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	・名前が入っている物は外部から見えないようにしている。 ・個人情報の取り扱いには、細心の注意をしている。	
㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	・視覚支援を使用したり、環境整備を行ったりしている。 ・イラスト用いたり、分かりやすい文章を心がけている。(なるべく、専門用語を使用しないようにしている)		
㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	53%	47%	・コロナ禍で、行事实施が少なかった。	・地域の大人の方との交流から始め、段階的に色々な方と交流出来るように検討していく。	

非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	・緊急時対応マニュアルの作成を行い、職員に周知している。保護者には、書面にて周知している。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	・毎月、火事・地震・不審者対応などの避難訓練を計画し、実施しており、消防署員を招いた訓練も実施している。	
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	94%	6%	・入園時に保護者に聞き取りをおこなっている。 ・緊急対策資料・園児情報シートに記入してもらっている。 ・予防接種までは把握出来ていない。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	・入園前に医師による指示書の提出をしてもらっている。 ・お盆・食器の色を変えて、ネームプレートに何のアレルギーがあるのか明記している。 ・献立表のアレルギーとなる食物にチェックを入れ、朝礼で毎朝周知している	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	76%	24%	・事例集としては作成していない。 ・職員研修にて、リスクマネジメント・ヒヤリハットの研修を行い、実際の場面を事例としてあげ、対策を考え実施した。 ・その日に気づいた事を夕礼にて周知している。	・付箋等を活用し、指標を作っていく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	88%	12%	・年に1回、研修を行っている。 ・外部講師やオンライン研修に参加している。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	・身体拘束は行っていないため、支援計画には記載していない。 ・身体拘束についての規定を回覧し、職員に周知している。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月31日

事業所：尾道発達相談・療育支援センターあづみ園

保護者等数(児童数) 53家庭に配布

割合 94%回収

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	4%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為、親子活動の中止が続いているのでわかりません。 ・教室やグラウンドの広さがちょうどいいと思います。 ・確保されていると思います。 ・色々な事の出来たが増えた。 ・室内・外共に十分 ・運動場も広く、プレイルームもあり、しっかりスペースが確保されている。 ・それぞれの教室はもちろん廊下もしっかりとスペースが取れている。グラウンドも広くのびのびと遊べている。 	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	6%	0%	14%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為、親子活動の中止が続いているのでわかりません。 ・一つ一つの話をお身に聞いて頂けるので安心感があります。 ・専門的な視点で、個人に合わせた必要な課題を教えてくれる。 ・保育士の先生だけでなく、言語や心理の専門の先生からも助言が頂けるので嬉しいです。 ・人数等はさすがに分らないです。 	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	88%	6%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人マークで理解されやすくしているのが良いなと感じます。 ・室内にしきりがあったり、今日の予定が分かりやすくイラストや写真で明確化されたりと子どもに伝わりやすいと思います。 ・色々な所がわかりやすくなっていて、子どもが自分の場所を覚えている。 ・適切にされている。 ・段差もなく、小さな子どもでも安心。物にも分かりやすく、マークや印がしてあり、文字が分からなくても分かるようにしてある。 	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	90%	4%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為、親子活動の中止が続いているのでわかりません。 ・いつ訪問してもキレイです。 ・室内が区切られていたり、カーテンを閉めて情報を遮断できたり、配慮されていると思います。 ・帰りに掃除している姿をよく見ます。 ・いつも清潔が保たれている。 ・活動しやすく、空間もちゃんとされている。 ・いつ行っても、ゴミもなく、掃除の方がアルコールを使って掃除をされている。 	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	98%	2%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の意見を取り入れてもらえています。 ・保護者の意見・考えをもとに作成されています。 ・子どもや自分たちの意見、様子を見たりして計画、支援内容を作成されています。 ・よく話を聞いてくれ、作成されている。 ・園で子どもの様子を見聞きした上で、親の要望や意見をしっかり聞いたうえで客観的に考えて下さっている。 	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88%	4%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも具体的な支援内容を立てていると感じています。 ・手をつないで車まで歩いていくのカードを用意してもらったりしている。 	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	92%	6%	0%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づいた声かけをしてくれていると思います。 ・定期的に見直しや評価が行われており、保護者も振り返りやすいです。 ・少しずつ運動等が出来るようになってきていると思う。 ・計画にあわせて本人にあった支援、援助ができています。 	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	86%	6%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な遊びを楽しんでいます。 ・室内遊び、外遊びと色々取り組まれていると思います。 ・色々なことを少しずつ色々な形で準備し、されています。 ・週ごとに考えて下さり、固定化されないようにされている。 	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	36%	12%	22%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため、交流がないのが残念です。 ・親の友だちの子と遊んだりする事はある。 ・他の園児との交流はあまり聞きません。 ・保育所を利用しているので交流はある。 ・併行通園なので、そうでない場合が分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ズーム等を活用し、交流を検討していく。 ・併行しているお子さんの併行先をお願いして運動会の応援行くなどの交流を検討していく。 ・お手紙等の交換などで交流していく。 ・地域の大人との交流から始め、段階的に交流出来るようにしていく。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%	2%	2%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に時間をかけて説明をしてもらいました。 ・手続きの際に説明があり、質疑応答も設けていた。 ・旦那と一緒に話を聞きました。 	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	92%	2%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を受けました。 ・支援計画を見ながらの説明がありました。 ・聞きたいことや内容を説明されました。 	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	76%	12%	2%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで中止になったので、よくわかりません。 ・様々な分野の先生から細めに声かけして頂き、その都度助言も頂いています。 ・行われているが、内容がひどいと思う。受講したことを後悔、時間の無駄。ただただやりましたよと実施の事実を作るために行われたようなものだろうか。こういうアンケートで「はい」に○をつけさすために行っただけではないかと思ってしまう。 ・参加していますが、子どもの熱等で休みがちです。 	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	6%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろの相談によく乗ってもらっています。 ・個別指導の際のやり取りや連絡帳に書いた事柄も先生方で共通理解されていると思います。 ・体調だけでなく、困っていることや家でやっていること、やったことを話をしています。 ・連絡ノートやお迎えの時等に状況報告が出来る。 ・主な事は、連絡ノートでやりとり出来るし、何か気になる事があれば、プラスで手紙や電話で伝え合いができています。 	
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92%	8%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの事もあるので仕方ないと思う。 ・1か月に1回が最低でもあります。 ・様々な先生から細めに助言をいただいています。 ・色々、話をして助言をもらっています。 	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40%	26%	16%	18%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で仕方ないと思う。 ・コロナ禍で、なかなか親子活動等が出来なくて残念です。 ・保護者会。楽しくできました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス懇談の場を設けて、交流の場を定期的に設定していく。 ・フリースペースを設けて、参加者を募り悩みや情報交換をする場を設ける。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	92%	4%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに連携をしてくださるので、安心できます。 ・手をつないで、車まで行けないと困って相談したところ、カードを用意してくださったりしています。 ・日頃から、気になる事があれば伝えて下さいと言って頂いているし、わずかな事でも時間を取って説明して下さい。 	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	6%	0%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の連絡帳が助かっています。 ・連絡帳や送迎時の会話にて配慮されていると思います。 ・子どもにも分かりやすく話をしています。 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	82%	10%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく情報が発信されていると思います。 ・定期的に発信されていると思います。 ・色々な事を教えて貰っています。 	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	92%	4%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・注意されていると感じます。 ・気を使ってくださっていると思います。 	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	76%	8%	2%	14%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ陽性者の濃厚接触者が発生した時、各家庭の判断に任せられ、適切な情報が乏しかった。 ・説明を読みました。 ・コロナ等のことで色々対応してくれていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の内容が見えにくいので、何の訓練をしているのか分かりやすくする。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78%	6%	0%	16%	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていると思います。 	
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・行くことは嫌がるが、行ったら楽しそうにしている。 ・先生やお友達に会えるのをいつも楽しみにしています。 ・通所しない日は残念がったりしています。 ・ほぼ毎日、「明日はばら組さん？」と大人に聞いており、登園時は走ってクラスの前に行くようになりました。 ・毎日、楽しみで先生方の名前や友達の名前をだして話をしてくれます。 ・毎週、嫌がることもなく楽しんでいきます。 ・毎日楽しく通所しており、楽しみにしている。 	

満足度	⑳	事業所の支援に満足しているか	90%	10%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・夜寝る時間が遅いので、もう少し体力を使って欲しい。 ・困っている事など相談すると、色々アドバイスもらったりと、とても助かります。 ・通わせて、本当に良かったです。 ・よくしてもらっています。 ・子どもの療育だけではなく、親へのアドバイスもしていただけるので満足です。 ・子ども自身、色々なことを覚えて、学んでいると思うので、満足しています。 ・大変お世話になり、感謝しています。 ・丁寧に関わってくださり、大変ありがたく思っています。 ・支援については、子どもも楽しく通園しているし、出来ることや新しい知識を得て帰ってくることも多く、とても満足している。 ・いつもありがとうございます。とても丁寧に優しく支援されています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。